

**(仮称) 上今泉地区（北部）及び上今泉地区（南西部）調査検討業務委託に係る
公募型プロポーザル提案評価基準**

提案の評価方法

(1) 評価基準の適用

本評価基準については、一次審査及び二次審査において適用します。

(2) 評価方法

選定委員は、別記「評価基準表」の「評価の視点」に基づき評価します。

評価の段階の基準は次のとおり。

段階	評価の段階の基準	評価点
A	「評価の視点」の内容等が具体的な記載により網羅されており、その内容が実践可能かつ効果的であるなど、特に優れている。	配点×1.0
B	「評価の視点」の内容等が具体的な記載により網羅されており、その内容が、実践可能かつ効果的であるなど、優れている。	配点×0.8
C	「評価の視点」の内容等が具体的な記載により網羅されている。	配点×0.6
D	「評価の視点」の内容等に関して、やや不十分である。	配点×0.4
E	「評価の視点」の内容等に関して、不十分である。	0点

(3) 順位について

① 選定委員ごとに合計点に基づく提案者の順位を決定し、順位点を算出する。ただし、評価中に「E」がある場合は、また、選定委員全員の評価点の合計が満点の60%以下の当該提案者については、選外と取り扱うものとし、次の②から除外します。

② 順位点は次のとおり。

一次審査	1位…5点、2位…4点、3位…3点、4位…2点、5位…1点、6位以降…0点
二次審査	1位…5点、2位…4点、3位…3点、4位…2点、5位…1点

③ 選定委員全員の順位点の合計点に基づき、一次審査及び二次審査における提案者順位を決定する。ただし、二次審査における各選定委員の順位点は、一次審査の評価点と二次審査の評価点を合計した点数により順位点を付与します。

(4) 順位点と同じであった場合の取り扱い（一次審査及び二次審査共通）

次のとおり上位者を決定します。

- ① 評価基準表中の「企画提案」の合計点※が高い者
- ② ①が同じであった場合、評価基準表中の「提案者の適格性」の合計点が高い者
- ③ ②が同じであった場合、提出された見積金額の低い者

※二次審査の場合は一次審査と二次審査の該当部分の合計となります。

【別記】評価基準表（一次審査）

評価項目	評価事項	評価の視点	配点
提案者の適格性	企業規模	企業の業務内容から本業務に適しているか。	5
	業務実績	業務実績の規模、件数等が十分であるか。 【同種業務実績】 4件以上：A 3件：B 2件：C	5
	業務実施体制	配置担当者の役割分担が妥当であるか。	5
		配置担当者の実績、資格等が十分であるか。	5
企画提案	提案課題Ⅰ	【上今泉地区（北部）】 海老名市及び事業用地の立地特性、ポテンシャル等を理解し、また効果的に活かされたイメージ図やコンセプトが示されているか。	15
		【上今泉地区（南西部）】 海老名市及び事業用地の立地特性、ポテンシャル等を理解し、また効果的に活かされたイメージ図やコンセプトが示されているか。	15
	提案課題Ⅱ	【上今泉地区（北部）】 提案事業者の経験を基に、的確な課題設定と具体的な解決方法が示されているか。	5
		【上今泉地区（南西部）】 提案事業者の経験を基に、的確な課題設定と具体的な解決方法が示されているか。	5
	提案課題Ⅲ	組織化に向けての実施方針、スケジュール等が適切かつ具体的に示されているか。	15
		事業採算性の見極め、判断材料の提示についての考え方が提案内容に適切に反映されているか。	20
見積金額	見積金額の妥当性	仕様書に基づく業務内容及び企画提案した内容に対して見積金額（参考含む）が適切か評価する。	5
合 計			100

【別記】評価基準表（二次審査）

評価項目	評価事項	評価の視点	配点
担当者の評価	プレゼンテーション	全体的に明解な説明であり、かつ、業務への理解、取組み姿勢が強く感じられるか。	15
	ヒアリング	全体的に質問に対し、明解な回答であり、かつ、業務への理解、取組み姿勢が強く感じられるか。	15
企画提案	提案課題Ⅰ	【上今泉地区（北部）】 事業手法を検討するにあたり、留意すべき事項が適切に捉えられ、提案内容に独自性があり、実現性が高いと考えられるか。	10
		【上今泉地区（南西部）】 事業手法を検討するにあたり、留意すべき事項が適切に捉えられ、提案内容に独自性があり、実現性が高いと考えられるか。	10
	提案課題Ⅱ	【上今泉地区（北部）】 提案事業者の過去の事例などを踏まえ、課題設定と解決方法に一貫性があり、実現性が高いと考えられるか。	10
		【上今泉地区（南西部）】 提案事業者の過去の事例などを踏まえ、課題設定と解決方法に一貫性があり、実現性が高いと考えられるか。	10
	提案課題Ⅲ	組織化に向けての実施方針、スケジュール等に実現性があるか。	15
		土地区画整理事業の組織化における提案事業者の考え方が明確に示され、その方法が適切かつ実現性が高いと考えられるか。	15
合 計			100